

J:COM浦安音楽ホール×昭和音楽大学プレゼンツ 音楽生涯学習講座
～寺子屋おとなみプレミアム 2022シリーズ～

「ファゴット ～その歴史と音色の魅力について～」

日程 11月11日(金) 14:00開講 (13:30開場) 16:00終了予定

会場 J:COM浦安音楽ホール コンサートホール(定員300名)

講師・演奏 **太田 茂** (ファゴット・昭和音楽大学講師)

ピアノ **蒲生祥子**

曲目 テレマン:ファゴットと通奏低音のためのソナタ
サン＝サーンス:バスーンとピアノのためのソナタほか ※予告なく変更する場合もございます

料金(全自由席) J:COM浦安音楽ホール友の会会員500円(ご本人のみ)

一般1,000円

※要予約・料金は当日お支払いください

企画・制作 (株)プレルーディオ

オーケストラや室内楽作品などで重要な位置を占めるファゴット。その独特な音色や幅広い音域をもつファゴットの歴史や構造、その奏法などについて楽しく学びます。ミニコンサートでは、その魅力的な音色を存分にお楽しみください。バロック・ファゴット、クラシック・ファゴットなどもご覧頂けます。



太田 茂



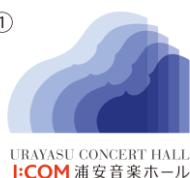
蒲生祥子(ピアノ)

お申込み受付 9月5日(月)～

お電話または、窓口にてお申し込みください。
料金は講座当日にお支払いください。
友の会ご入会についてのご相談も承ります。

※講座の参加をキャンセルされる場合は、事前に浦安音楽ホールまでご連絡ください。
※出演者・テーマについては変更になる可能性もございます。
※未就学児のご入場はご遠慮ください。定員になり次第、締め切らせていただきます。
※新型コロナウイルス感染拡大状況により、内容の変更または中止になる場合があります。

①



お問合せ・お申込み **TEL.047-382-3035**

J:COM浦安音楽ホール(受付時間9:00～21:00)

〒279-0012 千葉県浦安市入船一丁目6番1号

※休館日: 第2・第4火曜日(除祝日)、12/29(木)～1/3(火)休館

営業時間などは変更になる場合があります

太田茂(ファゴット)

東京藝術大学卒業。オーストリア給費留学生、アンコーナ国際音楽コンクール入選。ウィーン国立音楽大学を教授全員一致の最優秀で卒業、オーストリア最優秀文部大臣賞受賞。ウィーン九重奏団、コントラスト室内合奏団、東京シティフィル、新日本フィルのファゴット奏者を歴任し、現在は独奏ファゴット演奏家として「輝かしいファゴット奏者！（ウィーン新聞）」と絶賛されたウィーン楽友協会でのリサイタルをはじめ、欧州・中国・米国でも公演している。

1990年よりファゴット四重奏団『東京ファゴッティアーデ』、ベルリン・ドイツオペラ響の仲間達と『東京ベルリンファゴット八重奏団』を結成し、欧州や日本各地で公演。1992年より「ウィーンの風コンサート」と題して、ウィーン・フィルのA.ブリントツ（クラリネット）やマーラー弦楽四重奏団との室内楽公演を各地で開催。2008年クロアチア・ドブロヴニク管弦楽団とファゴット協奏曲、ザグレブ音楽大学にて公開講座。2012年中国・星海音楽大学にて公開講座、オーケストラ指揮。2013年カリフォルニア州での国際ダブルリード・カンファレンスにてリサイタル、レッドランド交響楽団を指揮。2014年川崎市にて「ファゴット協奏曲の夕べ」を開催し、ユリ・シンフォニエッタ合奏団との共演でヴィヴァルディやフランセ協奏曲を独奏・指揮。2018年東京ソロ・オーボエ奏者N.キング（USA）とジョイント・リサイタル、名古屋PWNオーケストラとモーツァルト協奏曲を共演、全プログラムを指揮。2019年大阪・名古屋・東京にてリサイタル。

元昭和音楽大学短期大学部教授、元尚美ミュージックカレッジ専門学校非常勤講師、元尚美学園大学非常勤講師。現在昭和音楽大学非常勤講師、日本ファゴット協会理事。

蒲生祥子(ピアノ)

大阪府出身。大阪府立夕陽丘高等学校音楽科を経て京都市立芸術大学に入学、在学中に野村国際文化財団の奨学金を得て渡仏。パリ・エコール・ノルマル音楽院にてピアノと室内楽を学び審査員満場一致の首席で演奏学科のディプロムを取得。同年パリ国立高等音楽院に入学する。2008年、同音楽院を優秀な成績で卒業。在学中よりヨーロッパ各地でのコンサートに多数出演し、好評を博す。パリ・エコール・ノルマル音楽院にて演奏員を務めるなど室内楽奏者、伴奏者としても活動。クラリネットの巨匠G.ダンガンとソプラノのV.イェンシェンとトリオ「Giocoso」を結成し、その活躍をフランス紙上にて取り上げられ「繊細で優雅な音色、一度聴くと忘れられないピアノ」と絶賛される。2009年～2016年にかけて毎年フランス国際ナントゥア音楽祭にソリストとして出演。2006年、マリア・カナルス国際ピアノコンクール ディプロマ賞。第3回神戸芸術センター記念ピアノコンクール 金賞 第3回野島稔よこすかピアノコンクール 第1位。これまでに大阪フィルハーモニー交響楽団、東京交響楽団とソリストとして共演。ピアノをG.プリュデルマシエール氏に、室内楽をN.パタルチェック、J.マックマナマ、ピアノフォルテをP.コヘンの各氏に師事。近年はソロにとどまらず室内楽奏者・伴奏者としても国内外にて活躍している。東京藝術大学伴奏助手非常勤講師。